

プレスリリース カテゴリー: ソーシャルビジネス

2013年12月25日

報道関係者各位

**電化率 22.7%、携帯電話普及率 105%の国で  
人はどうやってケータイを充電しているのか？**

ARUN 合同会社、カンボジアのソーラーパネル販売会社「LES」に社会的投資を決定

社会の課題を解決しようとチャレンジする起業家を、リスクとリターンを共有しながら応援する「社会的投資」事業を進める ARUN 合同会社、5 社目の投資先が決定いたしましたのでご報告いたします。

2013 年のカンボジア国内携帯電話普及率は 105%とされていますが\*1、その一方で、安定的な電力供給を受けているのは都市部に住む 22.7%という統計\*2 もあります。この、電化率と携帯普及率のアンバランスは、カー・バッテリーの利用でしのいでいるのが現状。また、非電化地域の主要な電力は灯油ランプによって供給されているため、カー・バッテリーとあわせた CO<sup>2</sup>の排出など、環境問題の解決は大きな課題となっています。そうした国情を改善したいという思いから、ソーラーパネル販売企業 Lighting Engineering & Solutions (LES)社を 2009 年に起業したソクン・サン氏と ARUN が出会ったのは 2013 年晩春のこと。数カ月に及ぶデューデリジェンスの結果、このほど 50,000US ドルの契約締結に至りました。

非電化地帯の家庭に、環境負荷が低く、日々のコストも低廉に抑えられるソーラーパネルを販売するだけでなく、7 県 300 名にまたがる地域の「アントレプレナー」(=個人セールスエージェント)と個別契約を結んで、パネル販売と設置、営業代行を委託することで雇用創出も探る、という LES の手法は国内で注目を集めています。

社会的投資とは事業資金の提供のみで終るものだとはい、私たちは考えていません。LES の経営支援を行うとともに事業の社会的成果を追求することで、「今日よりも良い明日を創る」べく、LES と ARUN は共に進んでまいります。今後の私たちにご注目ください。

\*1 [http://wirelesswire.jp/Global\\_Trendline/201312052200-2.html](http://wirelesswire.jp/Global_Trendline/201312052200-2.html)\*2 <http://www.jetro.go.jp/industry/infrastructure/inframap/pdf/kh-summary.pdf>

## &lt;投資先概要&gt;

【社名】 Lighting Engineering &amp; Solutions

【本社】 カンボジア、プノンペン

【設立】 2009 年

【事業内容】 ソーラーパネルの販売

【URL】 <http://www.lightingengineeringsolution.com/>

## &lt;会社概要&gt;

【代表】 功聡子

【設立】 2009 年 12 月 21 日 【資本金】 500 万円

【事業内容】 途上国の人々のエンパワーメントと機会創出/参加型の社会的投資プラットフォーム構築

【URL】 <http://www.arunllc.jp/>

## &lt;本件に関するお問い合わせ&gt;

ARUN 広報担当 鈴木、板橋 TEL : 03-4520-5417 E-mail : [pr@arunllc.jp](mailto:pr@arunllc.jp)